

【事業所向け】 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	職員の配置数は適切であるか	○			長期休暇時は職員の他にスタディメイトを配置している。
	2	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内は全てバリアフリー構造になっている。
業務改善	3	業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか	○			業務内容についてPDCAサイクルの徹底を図っている。
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修への積極的な参加に努めている。
適切な 支援の 提供	5	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画書を作成しているか	○			相談支援専門員からの情報提供及び、本人・ご家族に対して十分なアセスメントを取り、個々に応じた課題・目標を設定するよう心掛けている。
	6	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			利用日前日に、活動内容及び個別対応について職員間で確認を行っている。
	7	定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			記録を基に、振り返りを行うとともに、支援方法の改善点について共有を行っている。
	8	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個々につけられた記録を、管理者が毎日確認し、必要に応じて職員に対し助言を行っている。
	9	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1度、必ず計画の見直しを行い、必要に応じて計画の変更を行っている。
関係機関 や保護者 との連携	10	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、必要に応じて現場でお子さんと最も関係ができていない職員が同行し、担当者会議に出席している。
	11	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時や電話連絡等により、学校との情報共有を行っている。
	12	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	○			相談支援専門員を通じて、主治医からの指導・助言及び緊急時の対応について事前に確認を行っている。
	13	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談支援専門員を通じて、就学前の情報について情報提供を受けている。今後必要に応じて児童発達支援管理責任者が直接利用機関との情報共有を行っている。
	14	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在の所、該当する利用者様がない。今後、該当する場合には、情報提供を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			法人内に併設する子育て支援センター及びさんさん広場(学童)の利用者と交流している。
	16	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳・電話連絡で日頃の様子を伝え、保護者の方のニーズを踏まえながら共通理解を図るよう努めている。
	17	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前に、重要事項説明書、契約書を通じて運営規程、支援内容、利用者負担額等についての説明を行っている。

保護者への説明責任など	18	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの相談には随時応じると共に、助言や情報提供及び専門機関への繋ぎを行っている。
	19	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情解決の体制及び手順を定め、保護者には重要事項説明書にて説明を行っている。苦情が寄せられた場合には、手順に沿って迅速に対応を行い、再発防止について検討している。
	20	個人情報に十分注意しているか	○		守秘義務、情報の取り扱いについては十分注意を行っている。
	21	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		障害特性に応じて伝達方法に配慮している。
	22	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		夏祭りやクリスマス会を通じて地域住民との交流の機会を確保している。
非常時	23	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	定期的な非難、救出等の訓練は未実施であり、訓練実施に向けてのマニュアル等を作成しているが実施できていない。
	24	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか	○		医師の指示書や保護者からのアセスメントを基に、全職員で情報を共有しアレルギー除去食を提供している。
	25	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例があった際には、報告書を作成し、事例検討を行い情報共有を行っている。